

2024年9月期 中間決算短信〔日本基準〕（非連結）

2024年5月15日

上場会社名 株式会社ワカ製作所 上場取引所 東
コード番号 6527 URL https://www.waka.co.jp/
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 若林 佳之助
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長 (氏名) 山口 哲哉 TEL 03-6635-5411
中間発行情報提出予定日 2024年6月28日 配当支払開始予定日 -
中間決算補足説明資料作成の有無：無
中間決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年9月期中間期の業績（2023年10月1日～2024年3月31日）

(1) 経営成績（累計）

(%表示は、対前年同期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年9月期中間期	465	△22.3	△47	-	△43	-	△36	-
2023年9月期中間期	599	-	42	-	39	-	21	-

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2024年9月期中間期	△39.76	-
2023年9月期中間期	23.38	-

注1. 潜在株式調整後1株当たり中間純利益については、潜在株式が存在しないため、又、2024年9月期中間期については、1株当たり中間純損失であるため、記載していません。

注2. 2022年9月期中間期においては、中間財務諸表を作成していないため、2023年9月期中間期の対前年同期増減率については記載していません。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年9月期中間期	906	677	74.8	736.56
2023年9月期	932	714	76.6	776.32

(参考) 自己資本 2024年9月期中間期 677百万円 2023年9月期 714百万円

2. 配当の状況

	年間配当金		
	中間期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭
2023年9月期	0.00	0.00	0.00
2024年9月期	0.00		
2024年9月期（予想）		0.00	0.00

注1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2024年9月期の業績予想（2023年10月1日～2024年9月30日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	947	△10.4	△71	-	△59	-	△49	-	△53.45

注 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

業績予想の修正については、本日（2024年5月15日）公表いたしました「通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 中間財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年9月期中間期	920,000株	2023年9月期	920,000株
② 期末自己株式数	2024年9月期中間期	一株	2023年9月期	一株
③ 期中平均株式数（中間期）	2024年9月期中間期	920,000株	2023年9月期中間期	920,000株

※ 中間決算短信は公認会計士又は監査法人の中間監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる場合があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、中間決算短信（添付資料）3ページの「1. 当中間決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当中間決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 中間財務諸表及び主な注記	4
(1) 中間貸借対照表	4
(2) 中間損益計算書	6
(3) 中間株主資本等変動計算書	7
(4) 中間キャッシュ・フロー計算書	8
(5) 中間財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(追加情報)	9
(セグメント情報)	9
(重要な後発事象)	9

1. 当中間決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当中間会計期間のわが国経済は、個人消費や設備投資に持ち直しの動きがみられるなど景気は緩やかに回復しているものの、電子機器ならびに電子部品・デバイス関連製造業においてはコロナ禍の巣ごもり需要の反動減の継続等により弱含みとなっております。

また、海外経済においては、米国では個人消費や設備投資が増加し景気が拡大しているものの欧州では弱含んでおり、中国の不動産市場停滞の影響等による下振れリスクが懸念される状況となっております。

このような状況のもと、当社は、当社製・商品が使用される半導体分野及び情報通信分野の高度化する市場ニーズへの対応を目指し、高周波対応同軸コネクタ・ケーブル等の開発・製造体制の強化を推進して参りました。

半導体分野においては、在庫調整に伴う設備投資の延期に底打ちの傾向が見られるものの、半導体製造装置市場の調整局面は依然継続しております。

情報通信分野においては、インフレの影響等によって世界的にスマートフォンの市場が停滞している他、5Gミリ波サービスの展開は依然として限定的なものに留まっております。自動車分野やローカル5Gなどの5G利活用の領域における各種実証実験、次世代の通信規格である6Gに向けた研究開発、生成AIの普及拡大によるデータ・トラフィックの急増に備えたネットワークの更なる高度化技術開発、さらにはオール光化を目指すIOWNの研究開発等が始まっているものの、需要は停滞しています。

半導体関連市場向け、通信機器及び通信計測市場向けが共に停滞した結果、当中間会計期間の売上高は465百万円（前年同期比22.3%減）、営業損失は47百万円（前中間会計期間は営業利益42百万円）、経常損失は43百万円（前中間会計期間は経常利益39百万円）、中間純損失は36百万円（前中間会計期間は中間純利益21百万円）となりました。

なお、当社は「電子部品製造販売事業」の単一セグメントとしております。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

(流動資産)

当中間会計期間末における流動資産は、前事業年度末に比べ91百万円減少し、550百万円となりました。これは主に「現金及び預金」が82百万円、「その他（流動資産）」が14百万円減少し、「受取手形、電子記録債権及び売掛金」が3百万円増加したことによるものであります。

(固定資産)

当中間会計期間末における固定資産は、前事業年度末に比べ64百万円増加し、356百万円となりました。これは主に、「有形固定資産」が47百万円、「投資その他の資産」が15百万円増加したことによるものであります。

(流動負債)

当中間会計期間末における流動負債は、前事業年度末に比べ5百万円増加し、160百万円となりました。これは主に、「短期借入金」が20百万円増加し、「1年内償還予定の社債」が4百万円、及び「未払金」が10百万円減少したことによるものであります。

(固定負債)

当中間会計期間末における固定負債は、前事業年度末に比べ4百万円増加し、67百万円となりました。これは、「役員退職慰勞引当金」が4百万円増加したことによるものであります。

(純資産)

当中間会計期間末における純資産は、前事業年度末に比べ36百万円減少し、677百万円となりました。これは「中間純損失」を36百万円計上したことによるものであります。

②キャッシュ・フローの概況

当中間会計期間末における現金及び現金同等物の期末残高は、前事業年度末と比べ82百万円減少し208百万円となりました。

また、当中間会計期間末における各キャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、32百万円の支出（前年同期は74百万円の収入）となりました。これは、税引前中間純損失52百万円、減価償却費17百万円、売上債権の増加額3百万円、棚卸資産の増加額4百万円、その他の流動負債の減少額10百万円が主な要因です。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、66百万円の支出（前年同期は76百万円の支出）となりました。これは、有形固定資産の取得による支出63百万円が主な要因です。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動によるキャッシュ・フローは、15百万円の収入（前年同期は23百万円の支出）となりました。これは、短期借入金の純増加額20百万円や、社債の償還による支出4百万円が要因です。

（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明

最近の業績の動向等を踏まえ、2023年11月14日に公表いたしました2024年9月期の業績予想を修正しております。詳細につきましては、本日（2024年5月15日）公表いたしました「通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

なお、上記の業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

2. 中間財務諸表及び主な注記

(1) 中間貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年9月30日)	当中間会計期間 (2024年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	290,776	208,394
受取手形	10,771	11,137
電子記録債権	8,960	4,726
売掛金	137,541	144,745
商品及び製品	33,624	39,095
仕掛品	13,506	14,174
原材料及び貯蔵品	124,987	123,238
前払費用	6,056	4,302
その他	16,503	1,537
貸倒引当金	△1,257	△1,284
流動資産合計	641,470	550,067
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	77,127	126,489
構築物（純額）	1,922	1,727
機械及び装置（純額）	45,190	45,244
車両運搬具（純額）	0	0
工具、器具及び備品（純額）	21,647	22,279
土地	69,113	69,113
建設仮勘定	1,918	-
有形固定資産合計	216,918	264,854
無形固定資産		
ソフトウェア	3,316	4,415
無形固定資産合計	3,316	4,415
投資その他の資産		
出資金	2,150	10
差入保証金	6,381	5,581
保険積立金	25,727	26,444
長期前払費用	187	2,312
繰延税金資産	36,415	52,442
破産更生債権等	100	100
貸倒引当金	△50	△50
投資その他の資産合計	70,912	86,841
固定資産合計	291,147	356,111
資産合計	932,618	906,179

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年9月30日)	当中間会計期間 (2024年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	35,864	36,179
短期借入金	70,000	90,000
1年内償還予定の社債	4,500	—
未払金	26,584	16,262
未払費用	8,698	8,873
未払法人税等	348	348
預り金	9,318	9,012
流動負債合計	155,315	160,676
固定負債		
役員退職慰労引当金	63,079	67,863
固定負債合計	63,079	67,863
負債合計	218,394	228,539
純資産の部		
株主資本		
資本金	23,000	23,000
利益剰余金		
利益準備金	12,500	12,500
その他利益剰余金		
別途積立金	83,407	83,407
繰越利益剰余金	595,316	558,732
利益剰余金合計	691,223	654,639
株主資本合計	714,223	677,639
純資産合計	714,223	677,639
負債純資産合計	932,618	906,179

(2) 中間損益計算書

(単位：千円)

	前中間会計期間 (自 2022年10月1日 至 2023年3月31日)	当中間会計期間 (自 2023年10月1日 至 2024年3月31日)
売上高		
製品売上高	444,034	350,107
商品売上高	154,568	115,717
その他売上高	1,217	-
売上高合計	599,819	465,825
売上原価		
製品売上原価		
製品期首棚卸高	11,603	12,070
当期製品製造原価	242,394	224,674
合計	253,997	236,745
製品期末棚卸高	16,096	14,371
製品売上原価	237,901	222,373
商品売上原価		
商品期首棚卸高	21,324	21,553
商品仕入高	90,894	75,485
合計	112,218	97,038
商品期末棚卸高	21,748	24,724
商品売上原価	90,470	72,314
売上原価合計	328,371	294,688
売上総利益	271,448	171,136
販売費及び一般管理費	229,153	218,176
営業利益又は営業損失 (△)	42,294	△47,039
営業外収益		
受取利息	2	1
補助金収入	1,298	1,720
スクラップ売却益	575	825
出資金清算益	-	1,060
為替差益	-	378
その他	537	743
営業外収益合計	2,414	4,729
営業外費用		
支払利息	619	758
信用保証料	142	12
為替差損	4,829	-
その他	-	0
営業外費用合計	5,591	771
経常利益又は経常損失 (△)	39,116	△43,081
特別利益		
固定資産売却益	74	219
特別利益合計	74	219
特別損失		
工場移転費用	-	9,399
特別損失合計	-	9,399
税引前中間純利益又は税引前中間純損失 (△)	39,191	△52,261
法人税、住民税及び事業税	12,860	348
法人税等調整額	4,816	△16,026
法人税等合計	17,677	△15,677
中間純利益又は中間純損失 (△)	21,514	△36,583

(3) 中間株主資本等変動計算書

前中間会計期間 (自 2022年10月1日 至2023年3月31日)

(単位: 千円)

	株主資本						純資産 合計
	資本金	利益剰余金				株主資本 合計	
		利益 準備金	その他利益 剰余金		利益 剰余金 合計		
			別途 積立金	繰越利益 剰余金			
当期首残高	23,000	12,500	83,407	561,183	657,090	680,090	
当中間期変動額							
中間純利益				21,514	21,514	21,514	
当中間期変動額合計	—	—	—	21,514	21,514	21,514	
当中間期末残高	23,000	12,500	83,407	582,697	678,604	701,604	

当中間会計期間 (自 2023年10月1日 至2024年3月31日)

(単位: 千円)

	株主資本						純資産 合計
	資本金	利益剰余金				株主資本 合計	
		利益 準備金	その他利益 剰余金		利益 剰余金 合計		
			別途 積立金	繰越利益 剰余金			
当期首残高	23,000	12,500	83,407	595,316	691,223	714,223	
当中間期変動額							
中間純損失 (△)				△36,583	△36,583	△36,583	
当中間期変動額合計	—	—	—	△36,583	△36,583	△36,583	
当中間期末残高	23,000	12,500	83,407	558,732	654,639	677,639	

(4) 中間キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前中間会計期間 (自2022年10月1日 至2023年3月31日)	当中間会計期間 (自2023年10月1日 至2024年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前中間純利益又は税引前中間純損失 (△)	39,191	△52,261
減価償却費	19,459	17,650
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△7,521	—
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	4,500	4,784
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△196	27
受取利息	△2	△1
支払利息	619	758
支払保証料	142	12
為替差損益 (△は益)	1,625	△1,412
固定資産売却益	△74	△219
売上債権の増減額 (△は増加)	24,509	△3,336
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△2,269	△4,390
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	9,573	397
仕入債務の増減額 (△は減少)	7,554	314
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	12,600	△10,453
その他の固定負債の増減額 (△は減少)	△3,000	—
小計	106,712	△48,128
利息及び配当金の受取額	2	1
利息及び保証料の支払額	△761	△771
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△31,022	15,972
営業活動によるキャッシュ・フロー	74,930	△32,926
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△75,640	△63,886
有形固定資産の売却による収入	4	220
無形固定資産の取得による支出	△1,765	△2,000
その他	930	△702
投資活動によるキャッシュ・フロー	△76,470	△66,368
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	—	20,000
社債の償還による支出	△23,500	△4,500
財務活動によるキャッシュ・フロー	△23,500	15,500
現金及び現金同等物に係る換算差額	△1,625	1,412
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△26,665	△82,382
現金及び現金同等物の期首残高	271,915	290,776
現金及び現金同等物の中間期末残高	245,250	208,394

(5) 中間財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

前事業年度の発行者情報の(追加情報)に記載した新型コロナウイルス感染症の影響に関する仮定について、重要な変更はありません。

(セグメント情報)

当社は、電子部品製造販売事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。